

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、姫路赤十字病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2024年1月9日

代表者氏名 岡田裕之

[研究課題名]

切除可能境界食道癌（切除可能か切除不能か臨床診断が難しい）に対する導入化学療法の検討

[研究期間]

2021年11月1日～2025年12月31日

[研究の目的]

切除可能境界食道癌において、切除可能食道癌として術前化学療法を行うか切除不能食道癌として導入化学療法を行うか、どちらが有用であったかどうかを調査します。

[研究の対象と方法]

当該機関に当院で「切除可能境界食道癌」と診断された患者様を対象とし、診療録を後方視的に調査します。それらの中から切除可能食道癌としての化学療法「ドセタキセル、5FU、シスプラチン」を受けられた群と、切除不能食道癌としての化学療法「ペムプロリズマブ、5FU、シスプラチン」を受けられた群に分けて、それぞれの画像検査、その後の治療（手術、化学療法、放射線治療など）を比較検討し、切除可能境界食道癌に対する導入化学療法が有用であったかどうかを調査します。

なおデータは患者さんのIDのみを用いて管理し、プライバシーを保護します。

この研究結果は、学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、個人が特定できない様に配慮され、患者様のお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

[本研究のお問合せ先]

機関名：姫路赤十字病院 外科

事務担当：信久徹治